

# 4

千葉県印西市

## 千葉県立印旛明誠高等学校

- 学科等/単位制・普通科
- クラス数/8クラス
- 生徒数/282人
- 建築主/千葉県
- 所在地/千葉県印西市草深1420-9
- 工事種別/新築
- 敷地面積/38,000㎡
- 延床面積/10,564㎡
- 竣工/2010年2月

### 学習・情報・交流・生活の核、 「メディアコート」を中心に一体感を創出

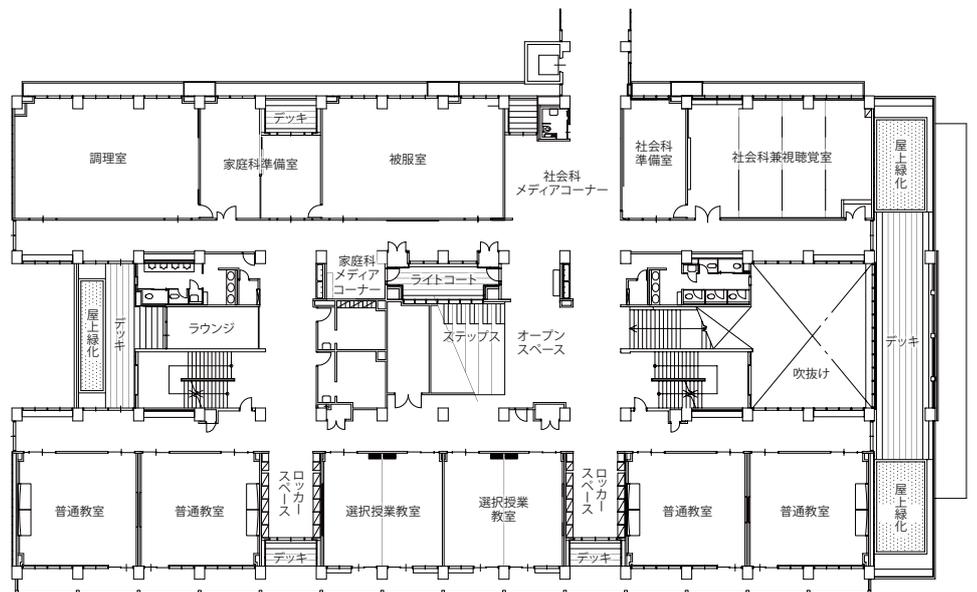
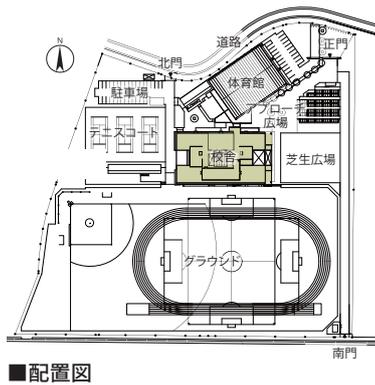
「メディアコート」が3学年の一体感をもたらし学び・交流を促す。また単位制高校特有の移動の多さに配慮した回遊性のある動線を中心にもなる。校内LANが構築されており、将来の教育の情報化の発展にも対応。

#### 計画に見られる 指針改訂のポイント

1. 主体性を養う空間の充実
2. 学習・生活空間の質の維持・向上
3. 情報教育の充実

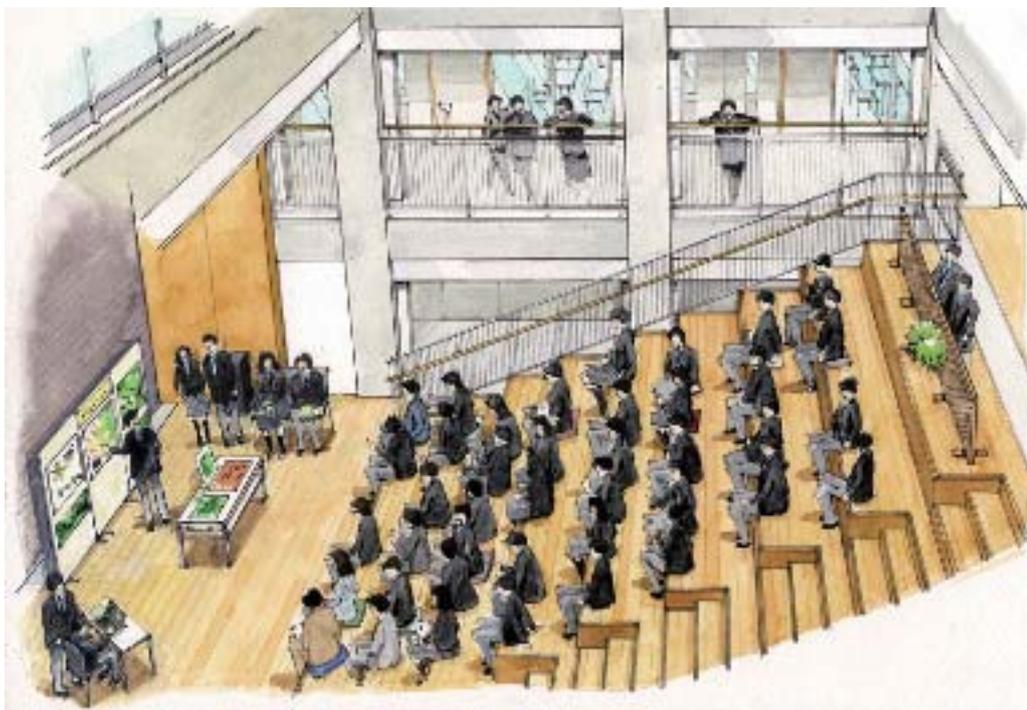


校門から続く生徒や地域の人を迎え入れる落ち着いた雰囲気のアプローチ。左奥に校舎、右に体育館。



## 1. 主体性を養う空間の充実

「人と情報が集まる「メディアコート」が3学年の一体感をもたらし、学び・交流を促す



1 2階から4階までの吹抜け空間にある階段状のスペース「ステップス」は、メディアコートの中心的空間。集会やイベント等にも利用され、図のように生徒の発表にも利用されている。



2 メディアコートに配されたオープンスペースは生徒が自由に利用できる。昼休みには食事の場ともなる。



3 テラスは、木製デッキと屋上緑化部分から成るリフレッシュ空間。

## 校長の視点

### 生徒の学び・交流を促す「メディアコート」

「メディアコート」は、校舎の中央部にある吹抜け空間を中心として、人と情報が集まる学習・交流空間です。ステップス、メディアコーナー、オープンスペース、屋外テラスなどから構成され、生徒自らの学びと活発な交流を促しています。3学年に一体感をもたらす効果もあります。ここでは、いつも生徒同士が明るくコミュニケーションをとっています。

### メディアコートの中心となる階段状の空間「ステップス」

メディアコートの中心となる2階から4階までの吹抜け空間にある階段状のスペースが「ステップス」です。2クラス程度が座れる広さがあり、集会やイベント等に利用しています。文化祭でのクラス劇発表や落語家による落語公演、中国訪日団来校時の本校紹介のパネル展示にも使われました。(図1)

### テラス、屋上緑化をリフレッシュ空間に

2～4階の各階にある屋上緑化のテラスは、生徒が気軽に利用できるリフレッシュ空間です。また、生徒が植物の成長に直接触れることができますし、環境教育や精神衛生上のよい効果をもたらしています。今後はテラスを利用した青空教室も実施したいと考えています。(写真3)

2. 学習・生活空間の質の維持・向上

「自然採光や木の温もりを感じられる仕上げで生活環境を向上



4 教室に隣接したロッカーの素材にも木が使われ、落ち着いた雰囲気演出。天井のルーバーにも木材を使用。



5 吹抜け空間の昇降口は十分な採光と、内装材に木を用いていることもあり明るい雰囲気。



6 県産材のサンプスギを天井ルーバーに使用した音楽室。



7 メディアコート上部にはバランス式自然換気窓があり、夏季の暑さをやわらげて、快適な室温に調整。

教職員の視点

校内LANの構築や  
将来の情報教育ニーズに対応

校内LANを有線で構築し、各教室には情報コンセントを設置している。メディアコートの各スペースにも情報コンセントを設け、すぐに調べ学習などでの情報検索ができる環境が整備されています。職員室、事務室、図書室、コンピュータ室、進路指導室などの床をOAフロアとし、将来の情報機器の変化、教育の情報化の進展に対応できるようになっていま

す。図書室とコンピュータ室の間は可動間仕切りとなっており、相互利用も可能です。(写真8、11、図9)

ビデオオンデマンドを利用した授業や高大連携による遠隔授業、サテライト授業などが行える情報教育環境を4階大教室に整備しています。この空間には可動間仕切りが設置され、授業形態によって分割して使用できます。また、自習や補習にも利用されています。(図10)

生徒の視点

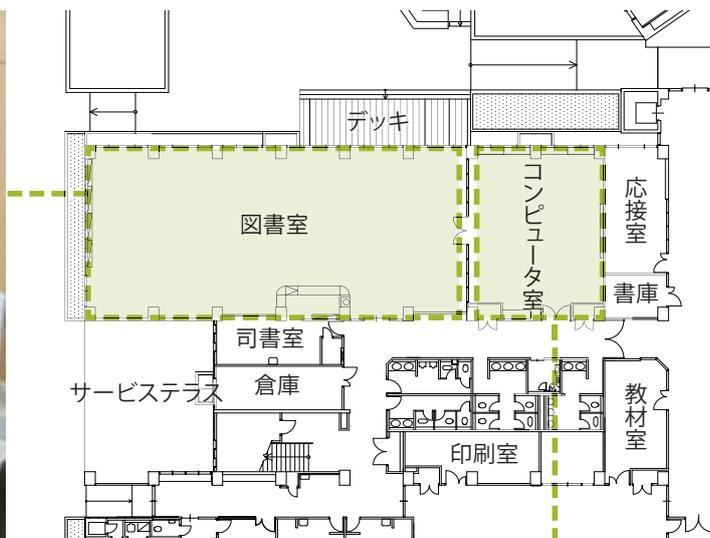
- オープンスペースはいつも仲の良い友達が集まり、学校生活で欠かせない空間になっています。(写真2)
- ステップがあることで、とても明るくてよい雰囲気です。(図1)
- 教室前の廊下にあるベンチはリラックスできる場所です。
- 勉強でわからないことがあったときは、教科ステーションや教科メディアコーナーなど、質問できる場所がたくさんあります。

## 3.情報教育の充実

## └校内LANの構築やOAフロアの整備で将来の情報教育ニーズに対応



8 図書室に設置された情報閲覧コーナー。



9 隣接する図書室とコンピュータ室は可動間仕切りで仕切れ、相互利用も可能な設計となっている。



10 大教室ではビデオオンデマンドを利用した授業などにも対応できる。



11 図書室と隣接するコンピュータ室。床はOAフロア。

## 〈設計者の視点〉

- ◎校舎は南側を管理・普通教室ゾーン、中央部をメディアコート、北側を専門教科実習ゾーンとした明快なゾーニングで、単位制高校としての移動のしやすさに配慮した回遊性のある動線計画としました。
- ◎周囲の背景となる緑を活かして外観は無彩色としています。内部はリサイクル木や県産材のサンブスギやマテバシイを天井や家具に多用し、木の温もりをもったあたたかみのある空間としています。(写真

4、5、6)

- ◎校舎中央の吹抜け空間には、壁面の上部に、太陽光を採り入れるハイサイド窓やバランス式自然換気窓などを設けています。(写真7)

(設計/教育施設研究所)